

大泉

保護者同士の繋がりを

副校長 武井 和幸

子供たちは、学級や学年、そして上級生や下級生と関わり、よい友達関係を築きながら、学校生活を送っています。学校生活が楽しいというのは、友達関係が大きく影響していると言って過言ではないと思います。

さて、私たち大人はどうでしょうか。学生時代や職場で以外に、どれだけ話せる知り合いがいるでしょうか。子供が幼稚園・保育園、そして小学校時代の頃が保護者同士がお互い知り合えるよい時と感じています。私も、自分の子供が幼稚園・小学校の時に子供を通じて知り合った保護者と交流を持ちました。一緒にスキーやバーベキューなどしたのがいい思い出になっています。親同士が知り合いになると、相手の子供の顔を分かり、子供との話の様子もよく分かるようになります。

大泉小でも、PTAを中心に保護者同士が、知り合いになって交流を深めている様子を見ると、とてもうれしく思います。この交流が子供の成長にきつと必要なのだと思います。運動会の行事でも、自分のお子さんだけでなく、知っているお子さんの応援をしている方をたくさん見かけました。子供たちにとってうれしいことだと思います。

<発行>
練馬区立大泉小学校

<所在地>
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144
FAX 03-5387-2092



保護者同士の繋がりを持つためには、どのようなしたらよいのでしょうか。自分もいるかもしれないのでしようかと、地域に参加することが第一歩だと思います。勿論、PTAの役員や委員になっていく方は、保護者同士の繋がりができていくことでしょう。

次のようなPTAの活動もあります。
・ソフトボール部（パピーズ）
・卓球部
・バレーボール部

私も、大泉小のソフトボールや卓球で活動させていただくことがあります。保護者の方と交流ができてとてもありがたく思っています。このような活動に参加することも保護者同士の繋がりをもち加えることができます。また、父親同士の繋がりがりとして、おやじ組もあります。運動会では、赤いTシャツを着て、パトロールをしてきていました。教室の扇風機清掃や大泉小フェスティバルでも活躍しています。

またお子さんが、野牛やOJ、ソフトクリムズ、金管バンドなどに入っているれば、その保護者同士の繋がりが強いと思います。とにかく、できることでもいいと思います。お子さんが大泉小に在籍している縁を大切に、保護者同士が繋がりをもつてくれるとうれしいです。それが子供たちにためになるのですから。

11月の行事予定

- 2日(月) 安全指導・安全点検
あいさつ月間
- 3日(火) 文化の日
(大泉小フェスティバル)
- 4日(水) 特別時程6時間授業
- 5日(木) クリーン運動(清掃時)
- 6日(金) 委員会活動
読書旬間終
合同運動会(五)
- 9日(月) 学芸会係打ち合わせ(56)
- 11日(水) 特別時程6時間授業
- 12日(木) クリーン運動(清掃時)
- 14日(土) 保護者会(五)
- 17日(火) 土曜授業日
特別時程4時間授業
中学校区別協議会
4時間授業
- 18日(水) 特別時程6時間授業
- 19日(木) 学芸会リハーサル
- 20日(金) 学芸会(児童鑑賞日)
- 21日(土) 学芸会(保護者鑑賞日)
※給食あり
- 23日(月) 勤労感謝の日
- 24日(火) 振替休業日
- 25日(水) 持久走旬間始
- 26日(木) 就学時健診
特別時程4時間授業
- 27日(金) 避難訓練(煙ハウス)
クラブ活動
- 30日(月) 連合音楽鑑賞教室(5)
車いす体験(6)



《11月の生活目標》 「学校をきれいにしましょう」

どの学年も、学芸会に向けて一生懸命練習をはじめ十一月です。台本や楽譜、小道具、衣装など、いつもは使わない持ち物が増えますね。

ところで、皆さんのクラスでは、廊下のフックに自分の荷物はかかっていますか？荷物が多すぎて床に落ちてしまったり、フックにかけてあった荷物がうっかりぶつかって友達の持ち物を落としてしまったりという経験はないでしょうか。

また、小道具を一生懸命作った後、使った道具を出しっ放しにしたり、細かいごみを床に払い落としにしたり、

学校は、みんなが集まって共に生活する場所です。自分の荷物は自分で片付けますし、出したごみは自分で捨てます。

みんなが一生懸命作った道具や、お家できれいに洗った体育着を床に落として壊したり汚したりしてしまつたら、どう感じますか。

もしも、みんなが一つごみを見逃してしまつと、学校中では450個以上のごみが見逃されることになってしまいます。ごみだらけの学校生活は、考えただけでも悲しいですね。

最初のうちは「大変だな。」「ちよつと面倒だな。」と思うかもしれませんが、みんなが気持ちよく過ごすために協力しきれいな教室、きれいな大泉小を作っていけると良いですね。

(鈴木 博子)

学芸会

二年に一度の学芸会を、十一月二十日（金）と二十一日（土）に、本校体育館で行います。すでに、十月二十八日より体育館練習が始まり、徐々に子供たちの練習にも熱が入っていくことと、期待しています。

さて、学芸会の目的は、次の三つです。
 ・ 日常の学習活動を通して、表現活動の一つとしての作品をみんなで協力しながら創りあげていく喜びを経験させる。
 ・ いろいろな表現方法を学んで表現力の伸長をはかるとともに、情操を高める。
 ・ 各学年の発表を見ることによって、望ましい鑑賞の態度を身につけさせる。
 これらの目標を達成させるために、学級、学年、学校が気持ちを一つにして、進んでいきます。

ところで、学芸会は、舞台作品を大人数で演じるので、どうしても主要な役と脇を固める役があります。しかし、どの台詞も劇にはなくてはならない台詞です。一言の台詞、一つの動作、手にする小道具の一つにも、子供たちの工夫やアイデア、個性があふれています。高学年に至っては、効果音や照明まで担当し、みんなで学芸会を創りあげていきます。まさに、「二人一人が主役」なのです。

一人一人が主體的に練習に取り組み、学芸会の目標を達成できるよう、教職員も一体となって取り組んで参ります。
 当日は、キラキラと輝く全校児童、四八三名に、皆様の温かい拍手を、どうぞよろしくお願いいたします。

（林 志織）

軽井沢合同宿泊学習（五組）

十月五日（月）～七日（水）の二泊三日で軽井沢合同宿泊学習を行いました。光が丘春の風小学校の知的障害学級と合同で行われる宿泊学習は、子供たちがとても楽しみにしている行事です。通常学級の移動教室と違い、二年生から六年生まで在籍するすべての児童が参加します。子供たちははたたくさんのことを学び、大いに楽しんできました。

五日はマス釣りをしたり、りんご畑を見学したりし、普段体験できないことを楽しみました。釣ったマスは塩焼きにして夕食で食べます。低学年の子も大きなマスを一匹食べます。命をいただくので残さない。五組で大切にしている食育です。

六日は宿泊学習で最も大切に行っている鼻曲山系の縦走があります。登りを三時間半、下りを二時間かけて縦走します。高学年の子は大きなリュックを背負って低学年の手を引きながら登ります。低学年の子は高学年の子を信頼して一緒に歩きます。

七日は天丸山マラソンを行いました。浅間牧場の700メートルの道をナツプを背負って走り、最後は天丸山という小さい丘を駆け上がってゴールです。抜きつ抜かれつのデッドヒートが繰り広げられ、天丸山マラソンではいつもドラマが生まれます。

他校の児童と一緒に活動すること。ペアで登山をすること。仲間との宿舎での生活。これらを通じて子供たちのかかわりが広がっていきます。雄大な自然の中で子供たちはのびのびと活動し、たくさんのことを学びました。（小林 雄太）

二年生の様子

二年生になって、早いもので七ヶ月が過ぎようとしています。日々成長している子供たちですが、夏休み明けは、体も心も一回りも二回りも大きくなりました。なつたように感じました。

九月に入り、毎日のように運動会に向けての練習を行いました。今年は大恵まれませんでしたが、子供たちは体育館での練習の成果を、校庭での練習に確実に生かしていました。限られた時間の中で一生懸命に練習に励む子供たちの姿は、とても立派でした。「八木節」では踊りをそろえるために、列を整えるために、きれいな円を作るために、みんなで心と力を合わせることを目標にしました。運動会当日は、何も線がないところに並んだり、移動したり、最後のポーズをそろえたり、笑顔満開の可愛らしい姿をお楽しみいただいたことと思います。保護者の方のたくさんのご協力、ご声援ありがとうございました。

先日、二学期が始まりました。一学期の学習、生活、行事を通して、学年としても、個人としても、確実に力をつけた子供たちです。一学期にがんばれたことに自信をもちながらも、二学期のさらなる成長を目指し、一人一人が自分の課題をみつめ、めあてをもってスタートしています。

二学期には学芸会があります。体育館で何百人もお客さんがいる中で発表をするのは、初めての経験です。今からドキドキしている子供たちですが、一生懸命に練習をし、がんばる姿を見せてくれることと思います。（小林 由香里）

クリーン運動

秋も深まり、木々の葉が落ちる季節になりました。大泉小の校庭にもたくさん落ち葉が広がっています。

本校では、毎年十一月に全校で「クリーン運動」に取り組んでいます。クリーン運動は、「児童がクリーン運動に参加することを通して、地域社会の一員としての自覚を高めるとともに、環境美化に対する心と地域社会の形成者としての資質を養い、児童の健全な育成を図る。」ことをねらいとして行っています。詳しくは、次の通りです。

○日時・・・五日（木）、十二日（木）

清掃時間～昼休み

○方法・・・各学年の分担当場所の落ち葉拾い

○場所・・・一年生（上校庭）

二年生と五組（中庭）

三、四年生（クライミング

グネット裏）

五、六年生（下校庭）

○持ち物・・・軍手、レジ袋（一枚）

昨年度は一回の実施でしたが、みんなが一生懸命に落ち葉拾いをした後の校庭は、地面の色がはつきりと分かり、とてもきれいになりました。集めた落ち葉は、四十五リットルのゴミ袋二十一個分にもなりました。

今年度は、二回実施する予定です。学年の友達と協力して、更に気持ちのよい学校生活を送れるよう、季節を感じながら取り組んで欲しいと願っています。（野口 美智子）